

聞こえない人に書いて伝える 要約筆記講習会 受講生募集

皆さんは人生の途中で耳が聞こえなくなった方がいることをご存知ですか？また、近くに聞こえにくい方はいませんか？そうした方々の多くは手話を知らないので、文字で伝えてほしいと思っています。

要約筆記（文字通訳）は、その場で話し手の言葉を書いたり、パソコンで入力して文字で伝えたりする方法で、手話を知らない聴覚障がい者に適したコミュニケーション支援です。

本講習会では、書いて伝える支援方法を学びます。

■日 時 **9月14日～12月7日**

毎週金曜日 午前10時～正午（11/23を除く）

【講義12回＋実習1回】※実習は、12月16日（日）を予定しています。

■会 場 あいとびあセンター（狛江市元和泉2-35-1）

■定 員 10名程度

■受講料 2,000円（テキスト代別）

■対象要件 受講修了後、狛江市で要約筆記活動ができる18歳以上の方。

■内 容 聞きながら書く実習を中心に、聴覚障がいの基礎知識や
要約筆記利用者のお話、要約筆記の必要性、機器の設定の仕方 など

■申込方法 7月2日から9月6日までに電話、FAX、メールにて申込み。

FAX、メールの場合は、氏名、住所、電話番号を明記の上、
お申込み下さい。

■申込み・問合せ先

社会福祉法人狛江市社会福祉協議会 要約筆記講習会担当

TEL03-3488-0294（代表）FAX 03-3430-9779

Mail com@welfare.komae.org



●具体的な日程 毎週金曜日 午前10時～正午（講習12回+現場実習1回）

回	日にち	回	日にち
1	9月14日	8	11月2日
2	9月21日	9	11月9日
3	9月28日	10	11月16日
4	10月5日	11	11月30日
5	10月12日	12	12月7日
6	10月19日	現場 実習	12月16日 日曜日
7	10月26日		

●内容

- ・聞こえない人たちはどんなことで困っているか
- ・話を文字で伝えることの大切さ
- ・書いて伝えるための技術や機器の取り扱い方法 など

Q 要約筆記って、なに？

要約筆記には、文字を書いて伝える「手書き」と、パソコンを使って伝える「パソコン文字通訳」があります。

今回は「手書き」について学びます。

伝える方法としては、話の内容をまとめ文字にしてスクリーンに映し出す方法や、聞こえない方のお隣で



書いて伝える方法（ノートテイク）など、いろいろあります。